



nite

安全とあなたの未来を支えます

News Release

2023年11月30日
NITE（ナイト）
独立行政法人製品評価技術基盤機構
九州支所

大掃除は「整理・整頓・セーフティ」！ ～「シュレッダー」「掃除機」「脚立・はしご」の気を付けるポイント～

1. 事故の発生状況

2018年度から2022年度の5年間にNITEに通知のあった製品事故情報^{※1}のうち、九州・沖縄8県で「シュレッダー」「掃除機」「脚立・はしご」による事故は合計25件^{※2}ありました。

なお、「シュレッダー」につきましては事故件数が0件でした。

(1) 県別および年度別事故発生件数（表1-1, 1-2）

表1-1 脚立・はしごの県別および年度別事故発生件数（2018～2022年度）（単位：件）

事故発生年度	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
2018年	2		1			1	1		5
（内数）火災	(0)		(0)			(0)	(0)		(0)
2019年			1	1					2
（内数）火災			(0)	(0)					(0)
2020年	1								1
（内数）火災	(0)								(0)
2021年			1						1
（内数）火災			(0)						(0)
2022年	1			1				1	3
（内数）火災	(0)			(0)					(0)
合計	4	0	3	2	0	1	1	1	12
（内数）火災	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

表1-2 掃除機の県別および年度別事故発生件数（2018～2022年度）（単位：件）

事故発生年度	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
2018年	1								1
（内数）火災	(0)								(0)
2019年	4			1	2				7
（内数）火災	(3)			(1)	(2)				(6)
2020年	1								1
（内数）火災	(1)								(1)
2021年	2								2
（内数）火災	(2)								(2)
2022年	1			1					2
（内数）火災	(1)			(1)					(2)
合計	9	0	0	2	2	0	0	0	13
（内数）火災	(7)	(0)	(0)	(2)	(2)	(0)	(0)	(0)	(11)

※1: 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。

※2: 重複、対象外情報を除いた事故発生件数です。

(2) 県別および被害状況別事故発生件数 (表2-1, 2-2)

表2-1 脚立・はしごの県別および被害状況別事故発生件数^{※3} (2018~2022年度) (単位:件)

被害状況		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
人的被害	死亡									0
	重傷	2			1			1	1	5
	軽傷	2		3	1		1			7
物的被害	拡大被害									0
	製品破損									0
被害なし・不明										0
合計		4	0	3	2	0	1	1	1	12
合計 (火災)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

表2-2 掃除機の県別および被害状況別事故発生件数^{※3} (2018~2022年度) (単位:件)

被害状況		福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
人的被害	死亡									0
	重傷									0
	軽傷									0
物的被害	拡大被害	5			2	2				9
	製品破損	4								4
被害なし・不明										0
合計		9	0	0	2	2	0	0	0	13
合計 (火災)		(7)	(0)	(0)	(2)	(2)	(0)	(0)	(0)	(11)

※3: 表2-1, 2-2において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしません。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としてしています。

2. 事故事例

(1) はしごの事例：2018年4月（鹿児島県、60歳代、男性、重傷）

【事故の内容】

使用者が当該製品を使用中、落下し、負傷した。

【事故の原因】

事故発生時の詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に異常が認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。

(2) 脚立の事例：2020年1月（福岡県、年齢不明、男性、重傷）

【事故の内容】

作業現場で当該製品を使用中、転落し、負傷した。

【事故の原因】

事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。

(3) 掃除機の事例：2019年5月（福岡県、60歳代、女性、拡大被害）

【事故の内容】

当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

事当該製品本体に出火の痕跡は認められないことから、取り付けられていた非純正バッテリーパックからの延焼により焼損したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。



安全とあなたの未来を支えます

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「N I T Eのロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原 2-1-28
独立行政法人製品評価技術基盤機構
九州支所 担当者 清水
電話:092-551-1315 FAX:092-551-1329